

(様式)

助成事業完了報告書

日本財団 会長 笹川 陽平殿

報告日付：平成27年12月28日

事業ID：2015247555

事業名：海の京都博の開催
(海の日サポート)

団体名：海の京都博実行委員会

代表者名：実行委員長

山田 啓二

TEL：075-414-4854

FAX：075-414-4870

事業完了日：平成27年12月28日

事業費総額	47,683,202円	(収支計算書に記載する決算額)
-------	-------------	-----------------

自己負担額	31,793,202円
-------	-------------

助成金額	15,890,000円	(千円未満は切り捨て)
------	-------------	-------------

事業内容：

海の京都博の開催（メインイベントの開催）

1. 日時 平成27年7月19日 18:50～20:15
2. 場所 夕日ヶ浦温泉・浜詰海水浴場（京都府京丹後市網野町浜詰）
3. 内容

京都縦貫自動車道の全線開通に合わせて京都府北部の魅力を全国に発信するイベント「海の京都博」のオープニングを飾るメインイベントとして、神話、伝説の海であり、地域が綺麗な自然を守ってきた京丹後市の浜詰海水浴場において、日本でもまだ実施例の少ないウォータープロジェクションショーを開催するもの。

美しい夕日ヶ浦の夕景を借景に、夕日と壮大な噴水とのコラボレーションや7つの市町の伝統文化と自然との共生をテーマに歴史と情緒ある伝統芸能の披露を行い、クライマックスでは、日本最大のウォータースクリーン（水の膜）に映像を浮かべ、周囲を光と噴水で彩る一大スペクタクルショーを実施する。海の京都に伝わる神話伝説をモチーフに、暮らしや文化を映像の中に取りこんだ圧巻の映像美を体感いただくとともに、地域の皆さんや子どもたちに、身近な海が新しい価値を持ち、全国に感動をもたらすパワーを持っていることを改めて感じていただき、綺麗な海を守り遺していくきっかけにするイベントとする。

4. 参加者数 関連イベントの参加は4,000人（本サポート事業としては中止のため0）

事業目標の達成状況：

1 メインイベント

・目標値

当日入込客数5,000人（うち子どもと清掃イベント参加者2,000人）

・達成状況

台風11号の影響によるショー中止のため、当日の入込客数については未達成。

ただし、海の京都博実行委員会と連携し、同会場にて実施した海のイベント（ビーチスポーツフェスティバル（京丹後市主催のスポーツイベント）及びHAMA-1グランプリ（京丹後青年会議所主催のグルメイベント））については、本事業の事前PRに付

随して幅広い媒体で掲出したことから、当初の入り込み想定2,200人を大きく上回る4,000人の来場を記録。

・ショー中止の経緯

機材手配や地域の子どもの観覧バスツアー招待、当日の警備等全ての準備を整え、直前の機材セットとリハーサルを残し、7月19日のショー本番を万全の体制で迎えていたが、東南アジア方面に抜けていくと思われた台風11号（7月3日発生）が7月12日の時点で急激に北上を開始し、17日には会場が暴風域に入ることとなった。

今回のショーにおいては海を活用するため、海中にも機材を設置する必要があったが、強風と高波の影響を受け、7月14日からの機材セット作業に着手することができなかった。

対応策として、18日に台風が通過した後の1日弱でのセットができないか、あるいは海中へのセットを止めて陸上に設置できないかといったあらゆる手段を検討したが、日本最大のスケールである今回のショーを実施するには、好条件でも最低40時間のセット作業とリハーサル時間が必要であり、天候の状況を考えれば19日及び予備日の20日ともに実施はほぼ不可能であることが判明した。

そのため、スタッフの安全面や、強行した際の観客の皆様の安全確保の問題、判断を遅らせることによる多方面への影響を考慮した結果、16日夕方の時点で、誠に遺憾ながら中止の判断を下すこととした。

結果、ショーを通じて観客の皆様へ伝える予定であった海の京都の自然景観の美しさ、それを守り続ける大切さ、府北部7市町の一体感などは、残念ながら体感いただくことが叶わなかったものの、事前のPRにより多くの方が、海の京都の自然、特に夕日ヶ浦の海に関心を持っていただくことができ、6月から7月にかけて実行委員会ホームページのメインイベントの紹介ページのアクセスが約2,000件/日、facebookで観光イベントのホームページとしては非常に多い1300件以上のいいねを取得するなど、ショー本番の実施有無に関わらず、事業の目的は一定果たしているものと考えている。

2 海の京都博全体

・目標値

海の京都エリアの観光入込客数をH27延数で1,000万人（H26約900万人）

・達成状況

1月から12月までの延数のカウントのため、現時点では達成状況は把握できないものの、夏季期間（7/1～8/31）だけを見ると、京都縦貫自動車道の全線開通や海の京都博の戦略的広報展開、メインイベント前の荒天を除き天候に恵まれたことから、次のとおり全体として増加傾向にある。（H27.10.6 国土交通省近畿地方整備局発表資料「京都縦貫自動車道 夏季観光シーズンの状況」より抜粋）

<主要観光地の来場者数>



出典：京都府提供データ

【開通前】H26.7.21（月）～8.31（日）

【開通後】H27.7.21（火）～8.31（月）

事業成果物：

1 プロジェクション投影映像（コンテンツ）「羽衣伝説 新話 ～転生離合～」

(1) 映像趣旨

「海の京都」の誇るべき資産は、このエリアが持つ豊富な歴史文化・伝統や暮らしであるが、それらの資産を育んだのは、美しい海に代表される、天地山海の豊かな自然である。

本年7月より開催中の「海の京都博」では、誘客促進や地域の自主的な地域づくりへの結実を基本理念として位置付けているが、これには、「海の京都」が抱く豊かな自然の価値を再認識するとともに、その自然を後世の人々に引き継いでいくことが重要となる。

オープニングイベントのウォータープロジェクションショーにおいて、夕日ヶ浦の海を舞台とし、「水の膜」をスクリーンとして「海の京都」を描くことで、地域内外からの多くの観客の皆様と「海の京都」の美しい海の素晴らしさを共有し、自然の大切さを改めて見つめ直していただくきっかけとなるよう映像を作成した。

(2) 物語概要

京丹後市に伝わる日本最古の羽衣伝説をモチーフにしたアレンジストーリー。かつてこの地が丹後王国と呼ばれていた時代に深く愛し合った二人の男女が主人公で、古代と現在が交錯する物語を、CGは極力使わず、役者の演技や海の京都の景色により表現。

●丹後王国には美しい自然、豊かな海があり、大陸との文化交流の拠点として栄え、人々は大いに繁栄を享受し、その男女も幸せに暮らしていた。

↓

●ある日二人は、それは素晴らしい海に沈む夕陽を眺め、「生まれ変わっても必ず、この美しい海を一緒に見よう」と誓いを立てる。

↓

●時は流れ、二人にとって最初の「離合」、誰しにも訪れる必然の別れの時が訪れる。

↓

●最初に女が転生を迎える。生まれ変わった女は前世で誓った約束を果たそうと夕日ヶ浦の海へ訪れるが、そこに男の姿はなく、二人には生まれ変わりのなかで二回目の「離合」が訪れてしまう。

↓

●女はたいそう悲しみ、それを見かねた心優しい丹後の人々が女に声をかける。女は丹後の人々に、「私が生まれ変わってこの地に約束を果たしに来たことを語り継いで欲しい」と願いを伝える。そして、「あの人が生まれ変わってこの地に来て、今と変わらずこの海が美しくあるように、この海を守っていただきたい」と願い、丹後の人々はそれを快諾する。女はそのお礼として美しい羽衣を贈ったという。

↓

●そして時は流れて現在。海の京都博のオープニングイベント開催日である7/19に、夕日ヶ浦に一人の男が姿を見せる。男は、地元で伝わる羽衣伝説に秘められた本当の意味に気づく。羽衣天女は、かつて誓いを交わした女の転生した姿だった。

↓

●嘆き悲しむ男。そこで一つの思いを抱く。「自分もまた、ここに生きた証を残そう」

↓

●男はこの地が美しくあり続けるため、願いを掛けた7色の羽衣を海にかける。今日ここに集まった多くの人々に、私たちが再び出会うその時まで羽衣伝説を語り継ぎ、美しい海を守り続けてくれることを願う。





(3) ショー中止に伴う映像の活用検討

現在、構成団体である7市町と協議を行っており、来年度に向けて今回のショーと同じ形もしくは映像を使う別のイベント、WEB配信など、何らかの形で納品された映像を活用するよう、内容と開催場所について検討を進めている。

2 PR媒体

全国から海の京都博及び海の京都博のメインイベントであるウォータープロジェクトショーへ誘客するため、各種媒体にてPRを実施。ホームページの詳細情報へのアクセスしていただくため、キャッチなデザインやコピーを使用。

本事業への助成決定以後、ホームページ及び入稿期限に間に合った媒体については、海の日プロジェクトのロゴ等を掲出している。

(1) 海の京都博イベントガイドブック (7/9～11/15 まで配布中)

A5サイズ、オールカラー16ページ、80,000部

近畿の道の駅や高速道路SA、JR京都駅、海の京都エリア内の公共施設等で配布





・協賛企業、関連事業等 PR



(3)京都市営地下鉄中吊り広告 342枚(烏丸線・東西線全車両)
 ・海の京都博告知版①(5/25~6/7、6/9~6/22)



・海の京都博告知版② (6/24~7/7)

海の京都博 2015. **7.18(土)~11.15(日)**
 会場: 海の京都
 福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町

<p>メインイベント 日本最大のウォーター プロジェクションショー 7月19日(日) 18:50~(予定) 京丹後市夕日ヶ浦 浜詰海水浴場 入場無料</p>	<p>福知山市 丹波福知山 スイーツフェスティバル お城とスイーツ のまち福知山で 極上のスイーツ を召し上げれ! 9月中旬~10月中旬</p>	<p>舞鶴市 まいづるまち博 舞鶴赤れんが パークを中心と した、まち歩き・ 体験ツアー! 7月18日(土)~9月27日(日)</p>	<p>綾部市 綾のまらめぐりフェス 情緒あふれる 「綾部のまらな か」をまるごと 体験! 10月17日(土)~11月15日(日)の土日</p>
<p>宮津市 海のみやこの物語 天降しのライト アップや、特別 周遊クルーズ など! 7月18日(土)~10月25日(日) <small>※ライトアップは18時30分(日)まで</small></p>	<p>京丹後市 -UMI×MACHI- 京丹後旅博 極上のビーチで 遊び、神の領域を 巡るイベントが 盛りだくさん! 7月18日(土)~10月31日(土)</p>	<p>伊根町 ウォーターフロント 伊根博覧会 舟屋の風景がたのし めるカフェや各種体 験で“ゆっくり観光” 7月11日(土)~8月9日(日)・ 10月17日(土)・18日(日)(予定)</p>	<p>与謝野町 ちりめん街道 ゆるりartな宝探し レトロな可憐み を舞台に、写真 を撮りながらの 宝探しイベント! 7月18日(土)~11月15日(日)</p>

海の京都博

府内観光情報  **京都府** kyoto prefecture **7** July 月号

海の京都博

2015. **7.18(土)~11.15(日)**
 会場: 海の京都
 福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町

久美浜湾とが浜と山

 **京都府からののお知らせ**

平日 9:00~17:00 府民総合案内・相談センター TEL 075-411-5000 **7** July 月号

・海の京都博ウォータープロジェクトショーPR (7/6~7/18)

(4) 京都駅サイネージ放送 計7週 15秒 / 6分

(4/27~5/3、5/4~5/10)

(5/25~5/31、6/29~7/5)

(5) 京都府バス協会 車内ポスター（7月上旬）、京都ホテルオークラパネル展示
300枚



(6) 新聞広告

- ・毎日新聞大阪本社版[全面カラー] (7/11) 127 万部
- ・京都新聞[全面カラー] (7/11) 48 万部
- ・朝日新聞[半5段カラー] (7/17) 200 万部
- ・産経新聞夕刊[情報コーナー] (7/16)
- ・City Living 6月号[5段カラー] (6/26)
- ・北國新聞[5段カラー] (5/20) 338,000 部
- ・京都新聞中丹丹後版[4段] (5/23) 45,000 部
- ・TOWN TOWN[イベント情報欄] (6/27)
- ・読売新聞大阪本社版夕刊 (7/3)



新聞全面広告カラー

(7)その他広告ページ掲出

- ・旅の手帖 6月号[表2、1ページ] (5/9) 15万部
- ・旅の手帖 7月号 [情報ページ大枠] (6/10) 15万部
- ・JR時刻表 7月号[表4、1ページ] (6/20) 10万部
- ・バイク旅行[イベント情報欄] (5/20) 5万部
- ・ジパング倶楽部 6月号[夕日ヶ浦特集1ページ、イベント情報欄] (5/25) 140万部
- ・ほろよい手帖 No. 392[イベント情報欄] (5/25)
- ・北近畿旅レシピ夏号[A4半ページ、京都府枠A4三分の一ページ] (6/1) 2万部
- ・JAFメイト7月号・JAFプラス7月号[イベント情報欄] (6/15) 1,150万部
- ・西navi 7月号[2分の1ページ] (6/25) 40万部
- ・コロンブス[4分の1ページ] (6/26)
- ・月刊京都 2015年8月号[2ページ] (7/10) 5万部
- ・海の時刻表[1ページ、表紙にもテキストで紹介] (7/1) 3万部
- ・旅行読売 8月号知事インタビュー[2ページ] (7/2) 19万部
- ・森羅万象新聞[イベント情報欄] (5月)、コトレシピ[イベント情報欄] (7/5)
- ・2015年関西ウォーカー12号[イベント情報欄] (6/16) 5万部
- ・2015年関西ウォーカー14号[イベント情報欄] (7/16) 5万部
- ・遊・悠 West 7・8月号[イベント情報欄] (6/20) 100万部
- ・go baaan134号[ニュース枠] (7/1) 7万部
- ・エース JTB 夏パンフレット「美味しい丹後」[2ページ] (6月) 5万部
- ・メイト夏秋パンフレット「海の京都」[2ページ] (6/19)
- ・日本旅行「赤い風船」[6ページ] (6/18)、府民だより 6月号[表紙、3ページ] (6/1)
- ・府民だより 7月号[2ページ] (7/1) 120万部、
広報ふくちやま 6月号[2ページ] (6/1) 33,000部
- ・広報まいづる 6月号[2ページ] (6/1) 42,000部、
広報あやべ「ねっと」 6月号[2ページ] (6/16)
- ・広報みやづ 5月号[2ページ] (5/20)、広報きょうたんご 7月号[2ページ] (6/25)
- ・広報伊根 6月号[2ページ] (6/25) 1,100部、広報よさの 6月号[2ページ] (6/10)
- ・ふるさと連ニュース第109号[表4] (6/20) 7,000部、J2 トップ[表3] (6/25) 5万部
- ・NEARnews[1ページ] (6/24)
- ・KBS海の京都番組[60分] (7/19)
※メインイベントの様子を生放送する予定だったが、中止のため関連イベント(ビーチスポーツフェスティバル、HAMA-1 グランプリ) や海の京都博のイベントを生放送する内容に変更
- ・MBSラジオ 「こんちわコンちゃんお昼ですよ！」[60秒CM] (7/13~17)
- ・エフエム京都 α-MO' COOLFESTA 2015 in 新風館[ステージPR とラジオ公開収録] (7/17)
- ・エフエム京都[60秒CM] (5/21 から 17回)
- ・エフエム京都「Kyoto Prefecture Line」[5分] (7/17)
- ・エフエム京都「PUBLIC LINE」[120秒CM] (7/9~10, 13~17)
- ・KBSラジオ「きょうとほっと情報」AM[60秒CM] (7/11~19)
- ・KBSラジオ「きょうとほっと情報」PM[60秒CM] (7/13~17)
- ・ラジオ関西「羽川英樹ハッスル！」[60秒CM] (7/16)



海の時刻表

3 学生招待

本事業の会場市である京丹後市の市内全小学校、全高校の生徒を対象に、無料の観覧バスツアーを造成し、チラシにより参加募集案内を行った。

また、京都府中丹広域振興局の「海の京都未来っ子プロジェクト」と連携し、中丹地域（福知山市、舞鶴市、綾部市）の全小学校、全中学校の生徒にも案内。

ショー本番は台風により中止となったため、ツアーは催行しなかったものの、各校長先生の協力を得て、担任の先生から説明のうえ、生徒にチラシ配布を行っていただいたことから、地域の子供たちに、身近な海が持つ可能性を改めて示す事にはつながったと考えている。



私たちの住む地域の魅力、海の魅力は他に負けないほど素晴らしいものです。今回、地域の魅力を発信するイベント「海の京都博」のオープニングイベント（ウォータープロジェクションショー）を夕日ヶ浦海水浴場で実施するにあたり、小学生の皆様を対象に観覧を募集します。

この夏だけの特別な時間を味わってみませんか。

- 日時・会場 平成27年7月19日(日)18:50~20:15 夕日ヶ浦・浜詰海水浴場
- 費用 無料 ●募集 各庁舎毎に40名(保護者含む人数)
- 集合 京丹後市役所各庁舎(峰山、大宮、網野、丹後、久美浜)駐車場
※バスにて会場に向かいます。(14:00発)
※自宅から各庁舎までの移動は各自でご対応ください
- 行程 バス(14:00発)→会場→浜詰(任意)→ショー観覧
→バス(21:30)→各庁舎、解散
- 注意 ・保護者の方が必ず同伴してください。
・夕食は付きません。交通事情によっては会場到着や帰りの時間が遅くなる可能性があります。
・申込先着順で、定員になり次第締め切ります。
・荒天時は20日に順延。(20日の場合は17:00発)

海の京都博メインイベント
「羽衣伝説新話 ~転生離合~」(日本最大級のウォータープロジェクションショー)観覧申込書

フリガナ	(小学校名・学年)		
児童氏名	小学校	年生	
フリガナ	(児童との続柄)	希望する集合場所	
保護者氏名		庁舎	
住所	〒 - -		
電話番号	(自宅) - - - -	(携帯電話)	- - - -
E-mail	@	FAX	- - - -

※お申し込みは必ずFAXでお願います。
※お申し込み情報の間違えをしますので、FAX番号かe-mailは必ず確認してください。
※記載いただいた個人情報、本事業の目的の範囲に限り主催者(海の京都博実行委員会)が利用いたします。
【お申し込み・お問い合わせ先】丹後広域振興局企画総務部企画振興室 FAXでお送りください
TEL:0772-62-4300 FAX:0772-62-5894

学校名	配布数
峰山小学校	160
吉原小学校	160
五箇小学校	60
新山小学校	220
丹波小学校	70
長岡小学校	110
大宮第一小学校	490
大宮南小学校	140
網野北小学校	240
網野南小学校	240
島津小学校	110
橘小学校	120
豊栄小学校	80
間人小学校	120
宇川小学校	70
吉野小学校	100
弥栄小学校	190
久美浜小学校	140
高龍小学校	150
かぶと山小学校	190
久美浜高校	400
峰山高校	1000
網野高校	600

小学生用募集チラシ